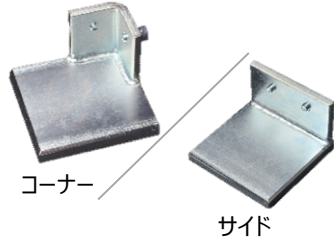


施工マニュアル

【安震K角型治具コーナー/サイド】



■使用する製品

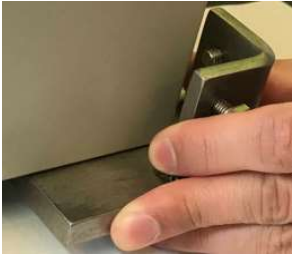
 コーナー サイド 安震K角型治具コーナー/サイド 素材：ステンレス	 安震土手代替芯材 角型	 安震V3 50角	 専用接着剤 安震アイバ 安震アイバ専用ノズル
---	--	--	--

必ず、別紙「■施工前の事前準備」を事前に確認し作業を行って下さい。

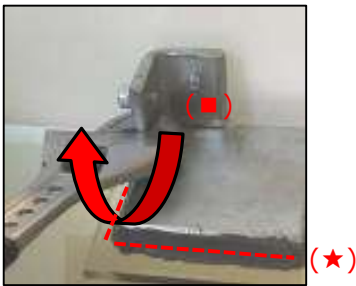
(※施工手順に進む前に、対象設備に治具を施工する為の空間が必要で持ち上げ等の作業が必要です)

■施工『取り付け』

	手 順	ポイント
事前作業		【施工直前の脱脂】 △必ず、施工直前に「治具裏面・設備設置面・床面」の汚れを取り除くため、「脱脂剤(アセトン・パークリナー)」等を使用しウエス等で“脱脂”を行う。 ※治具裏面：スタンプが完全に消えるまで脱脂を行ってください。 (改善により2024/11開始) 【安震アイバの事前準備】 △「安震アイバ」を①～②の手順でコーキングガンにセットする。 ①本体のノズル差し込み口内側を先端の尖ったもので穴をあける。 ②ノズルを本体に装着しノズル先端をはさみ等でカット。
		
1		ボルト調整 治具付属のボルト内側、約 5 mm出る状態まで調整
2		「安震V3 50角」の貼付け 安震V3のフラット面を治具の裏面に貼りつけ、その外側に「安震土手代替芯材 角型」を装着します。 ※「安震V3」添付の“使用方法”を必ずご確認ください。  治具裏面には、「安震V3 50角」を貼る目安線があります。
3		「安震アイバ」を薄く塗る 「安震V3 50角」に「安震土手代替芯材」の高さを超えない程度に塗布する。 ⇒「安震アイバ」が潤滑油の役割をし、位置の微調整が可能となります。
4		「安震アイバ」の塗布 次の施工で隠れてしまう箇所(★)に「安震アイバ」を塗布しておく。 コーキングガンを一定の力で押し、治具の底面横からはみ出る位に注入する。 〔高さ:目安10～15mm程〕 【施工ワンポイントアドバイス】 ◆工数削減！ …事前に、“6.「安震アイバ」の注入”②を行う  (手順) ①ゲル周り全て塗布 ②“5.「対象設備への設置” ③“7.「仕上げ” ※“6.「～」注入”は行わない
「安震K角型サイド」の場合： 詳細は、弊社HP「簡単!施工マニュアル」内又は、下記QRよりご確認ください。		

	手 順		ポイント
5		対象設備への設置 持ち上げている“設備下の隙間”に治具を入れ、床に向かって垂直に下ろします。 その後、持ち上げている“設備”を治具の上にゆっくりと下ろします。	【「安震アイバ」使用量の目安】 ● 1本あたり ⇒ 約12セット ● 治具1個に対して⇒25ml/個
6		「安震アイバ」の注入 ① 付属ボルト側の上部2箇所 ② 「安震アイバ」塗布なし側の2箇所 コーキングガンを一定の力で押し、「安震アイバ」が隙間からはみ出る位に注入する。	
7		仕上げ はみ出た「安震アイバ」をヘラ等を使ってならします。	ならした後、「安震アイバ」に隙間がある場合は再度注入して下さい。 隙間があると硬化後、隙間が広がり効果が低下する恐れがあります。
8		施工完了 治具付属のボルトを取り外して施工完了。	【「安震アイバ」の養生目安時間について】 ◎ 4～9月の場合：48時間 ◎ 10～3月の場合：96時間 をお勧めしております。 「安震アイバ」が完全に硬化するには、約96時間程度必要となります。

■ 施工『取り外し』・・・別紙、「施工マニュアル【取り外し】」にて準備品等の詳細をご確認下さい。

	手 順		ポイント
1		① “カッター”等の鋭利な先で塗布されている「安震アイバ」に手の届く範囲で切込みを入れます。(左図(★)) ⇒ 切り込み目安：全体の1/2以上 ② “モンキースパナ”等で治具を掴み、矢印方向に回転又は捻って治具を取外します。(左図(■))	 ↑ 回転して取り外した状態
2		治具取り外し後、ゲルは手で優しく引き取ります。 施工箇所や治具に残った「安震アイバ」は“スクレーパー”等で取り除きます。	取り外し後、治具に付着した「安震アイバ」は『アセトン』を使用する事で処理が可能です。 ※参照： 施工マニュアル【取り外し】—◆「安震アイバ」を簡単に取り外すには・・・

- ・設置後の耐久年数 20 年、但し振動する設備での耐久年数は、設備振動により異なります。
- ・床面の設置について疑問な点などございましたら、安震にお問い合わせ下さい。
- ・【検品証】がある物が『安震アジャスターの証』です。無い物に関しての不具合は弊社では対応出来かねます。

作成日：2022/4/1
改定日：2024/11/27



※HP内動画
「施工マニュアル一覧」